



菅野潤公開ピアノクリニック

ピアニストで「しおがま文化大使」の菅野潤さんによる「公開ピアノクリニック2018」が開催されました。小学校2年生から6年生までの受講生4人が菅野さんから一人ひとりに熱い指導が行われ、受講した子どもたちは貴重で有意義な時間を過ごしました。
(1月27日 エスポール)

**パチリ！
タウンアイズ** 

※紙面に登場した方に写真を差し上げます。
市政情報係 ☎355-5728 までご連絡ください。



塩竈夢ミュージカル「星の子ども」

一般公募で集まった塩竈市民たちによる「塩竈夢ミュージカル」が今年で14回目を迎えました。
6年生の個性豊かな10人が体験する不思議な世界を、オリジナルの歌やダンスを散りばめて演じ、観客を引き付けました。
(2月17日 遊ホール)



恵方巻きづくりに挑戦

子どもたちが恵方巻きづくりに挑戦する「恵方巻きをつくって食べよう」が行われました。全員「巻きす」を使うのは初めてで、きゅうりなどの7種類の具材を酢飯の上に置き、真剣な表情で巻いていました。
「具を入れすぎて巻けない」という声もありましたが、自分で作った恵方巻きをおいしそうに頬張っていました。
(2月3日 藤倉児童館)



豆まきで福を呼ぶ

鹽竈神社節分祭追儺式(ついなしき)が行われ、かみしも姿の年男と年女ら約170人が特設の舞台から「鬼は外、福は内」と唱えながら豆をまきました。福をつかもうと懸命に手を伸ばす参拝者らのにぎやかな声が境内に響きました。
(2月4日 鹽竈神社)



4月から同じ中学校の仲間

第二小学校と杉の入小学校の児童合わせて104人が集まり、中学校の体験授業を行いました。
「皆さんは、4月から同じ第二中学校の生徒です。」という先生の話聞いて、参加した児童は積極的に交流をしていました。
(2月14日 第二中学校)



『銀河鉄道の夜』の舞台は塩竈！？

宮沢賢治の作品『銀河鉄道の夜』の舞台設定に塩竈が関わっているという新説があります。そのことについて、検証し発刊した『銀河鉄道の夜と塩竈』の著者・東北学院大学斎藤善之ゼミの学生たちと一緒に、銀河鉄道の夜の舞台になったと思われる場所を巡るまち歩きを行いました。
(2月10日 旧あびや旅館ほか)